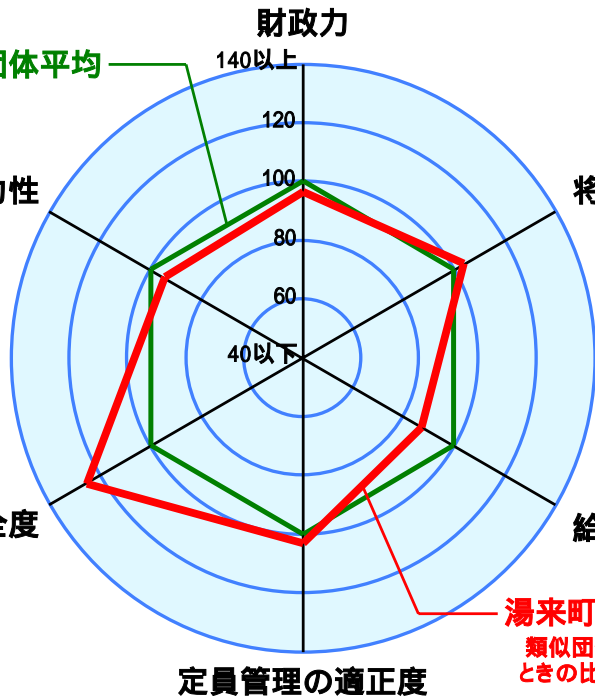


市町村財政比較分析表(平成16年度決算)

広島県 湯来町

人口	7,734人(H17.3.31現在)
面積	162.87 km ²
歳入総額	3,544,228千円
歳出総額	3,512,720千円
実質収支	31,508千円



類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を88のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

分析欄

【財政力指数】
町民税をはじめとする税収の伸び悩みなどにより、類似団体平均を下回った。

【経常収支比率】
老人保健医療事業会計などへの繰出金や扶助費をはじめとする経常的な支出が増加(前年比6.1%)したことに加え、各種施設の利用者が減少したことにより使用料収入が減少するなど、経常的な特定財源収入が減少(前年比-3.1%)した結果、類似団体平均を上回った。

【起債制限比率】
公債費の負担軽減を図るため、平成14年に町債の一部について借換債を発行し、元金償還が3年間据え置かれることになったことに伴い、類似団体平均を下回った。

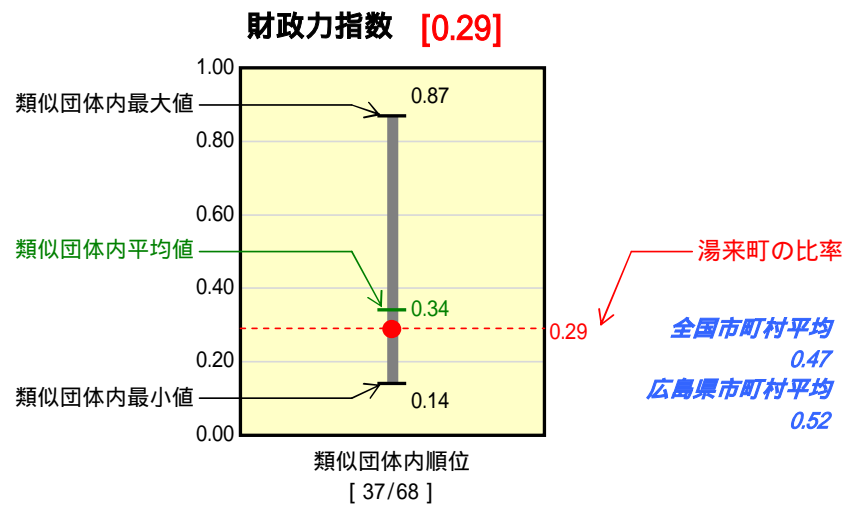
【人口1人あたり地方債現在高】
類似団体平均を下回っている。地方債の発行を抑制(前年度比1億1,000万円の減、25.4%)した結果、地方債残高は微減(前年度末残比1,000万円の減、0.2%)した。

【ラスパイレズ指数】
平成16年1月から職員給与カット(管理・一般職 1.5%)及び管理職手当カット(2%)を実施したが、依然として類似団体平均を上回っている。

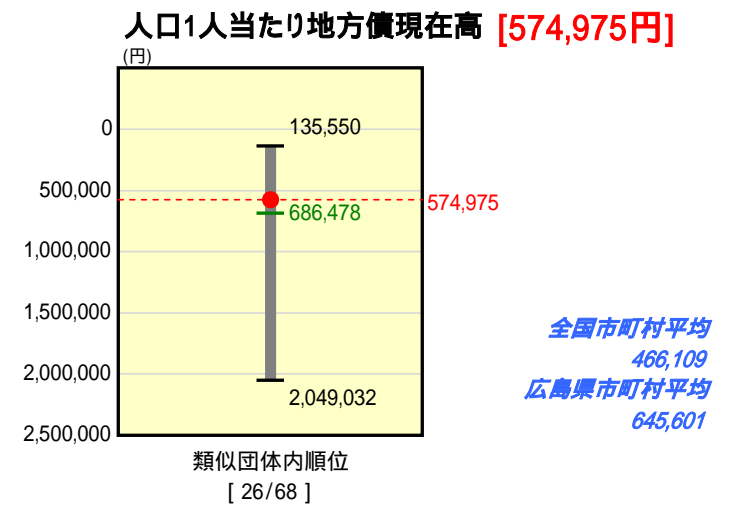
【人口1,000人あたり職員数】
平成17年度の広島市との合併を踏まえ、平成15年度から新規採用を凍結している。

* 湯来町は平成17年4月25日に広島市と合併した。

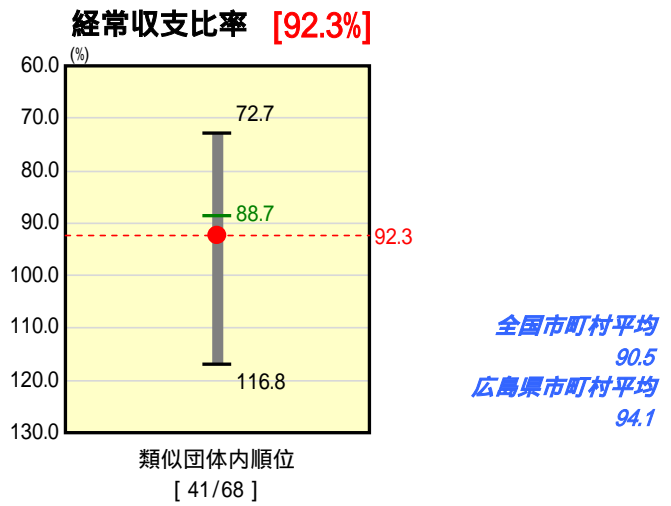
財政力



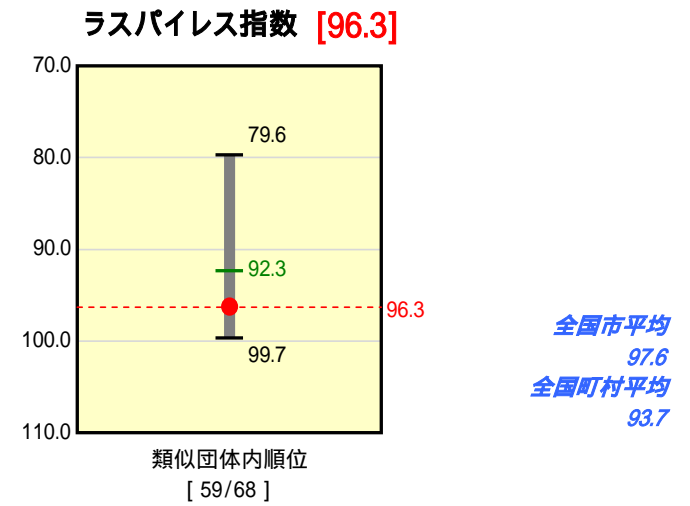
将来負担の健全度



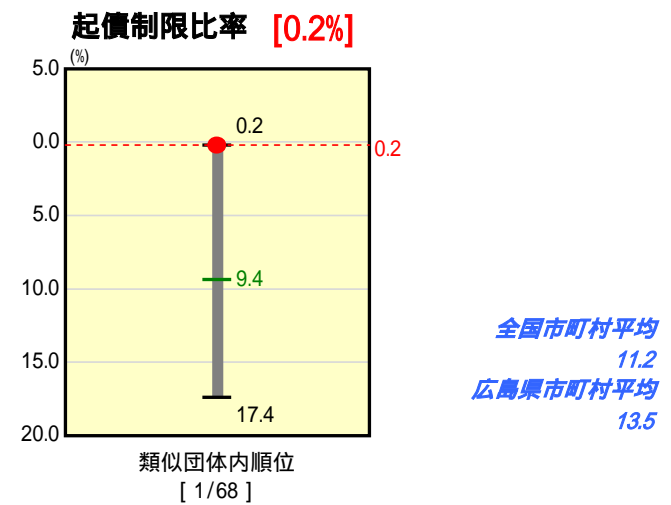
財政構造の弾力性



給与水準の適正度(国との比較)



公債費負担の健全度



定員管理の適正度

